

エコアクション21 環境活動レポート

平成26年度

対象期間 平成26年10月1日 ~ 平成26年12月31日



平成27年1月14日

株式会社おうず工業

環境方針

株式会社 おうず工業 環境方針

1. 基本理念

株式会社おうず工業は、平成11年に法人化した、建設業（主に解体業）と廃棄物処理業の事業活動を行う企業である。事業活動を行う上で、環境の保全を経営の重要課題の一つとして認識し、事業活動の中で環境に与える影響を適確に把握すると共に、地球環境及び地域環境に配慮した事業活動を行う企業を目指します。

また、当社は事業活動を行うなかで地域住民や地域環境に配慮し、環境と人にやさしい事業活動を行っていきます。この実現のため、以下の環境方針を定め、その方針に基づいて環境の保全及び継続的改善に努めます。

2. 環境方針

(1) 分別解体の徹底

事業活動に伴う廃棄物を最小限にする努力をし、再資源化を推進するとともに、粉じんの発生に配慮します。

(2) 廃棄物の削減、再資源化の推進

事業活動に伴う廃棄物を最小限にする努力をし、再資源化を推進します。

(3) 燃料消費量削減によるCO2削減の推進

エコドライブ及び運行ルート効率化を図る等、環境負荷への低減を推進します。

(4) 省エネルギー活動の推進

事業活動における消費電力の節減等、二酸化炭素排出の削減に努めます。

(5) グリーン購入の拡大並びに循環資源の活用を推進します。

(6) 環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び条例等を遵守します。

(7) 継続的環境改善の実施

環境マネジメントに関する目的・目標を設定し、取組結果を点検・評価することにより、さらなる継続的な環境改善につなげていきます。

(8) 情報提供と地域の環境活動・施策への協力

環境活動レポートを公表するなど、社内外に対して環境に関する情報の提供を行うと共に、地域社会の一員として地域の環境活動並びに施策に積極的に参加します。

平成26年10月1日制定
株式会社 おうず工業
代表取締役

山崎 愛

1. 組織の概要

1) 事業所名および代表者名

株式会社おうず工業 代表取締役 山崎 愛

2) 所在地

本社 : 佐世保市上本山町1番地357
主たる事業所 : 佐世保市上本山町808番地4
(中里事務所) TEL0956-42-8611 FAX0956-42-8612
小野作業場 : 佐世保市小野町1665
吉井工場 : 佐世保市吉井町高峰17番4

3) 環境管理責任者氏名及び担当連絡先

責任者 : 山崎 鈴雄
担当者 : 片岡 裕次郎
連絡先 : 中里事務所に同じ
メールアドレス : ouzukogyo@juno.ocn.ne.jp
ouzukogyo@alpha.ocn.ne.jp

4) 事業活動の内容

- ・ 建設業
(主に家屋解体業；土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、ほ装工事業、しゅんせつ工事業水道設備工事業)
- ・ 廃棄物処理業
(一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・特別管理産業廃棄物収集運搬業・産業廃棄物処分業(中間処理))

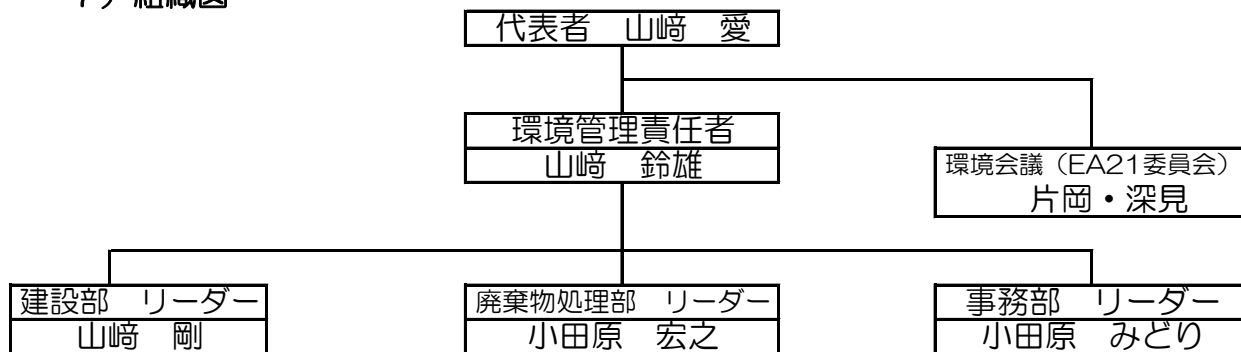
5) 事業の規模

活動規模	単位	23年	24年	25年
処理量(収集運搬)	t	6315.6	8566	9333.9
処理量(処分)	t	3,812.57	4839.3	7656.1
工事等の件数	件	109	90	98
売上高	百万円	118	84	117
廃棄物処理売上	百万円	108	133	108
従業員	人	31	31	38
中里事務所床面積	m ²	67.73	67.73	67.73
小野倉庫・資材機械置場面積	m ²	7192	7192	7192
吉井工場床面積	m ²	888.57	888.57	888.57
小野仕分・積替え作業場面積	m ²	1142	1142	1142
()	()			

6) 概要

平成11年1月13日 有限会社おうず工業設立
平成26年8月21日 株式会社おうず工業へ組織変更
資本金 500万円
役員 代表取締役 山崎 愛
取締役 山崎 鈴雄
取締役 小田原宏之
取締役 山崎 剛
許可 別紙1のとおり

7) 組織図



建設業：許可一覧

許可番号	名称	代表者	許可年月日	許可期限	種別	土木 工事業	建築 工事業	大工 工事業	左官 工事業	とび・ 土工 事業	石工 事業	屋根 工事業	電気 工事業	管工 事業	タイ ル・レ ンガ・ フ ロック 工事業	鋼構 造物 工事業	鉄筋 工事業	ほ装 工事業	しゆ んせつ 工事業	板金 工事業	ガラ ス工 事業	塗装 工事業	防水 工事業	内装 仕上 工事業	機 械器 具設 置工 事業	熱絶 縁工 事業	電気 通信 工事業	造園 工事業	さく 井工 事業	建具 工事業	水道 設備 工事業	消 防設 計工 事業	清 掃設 計掃 除業	住所(所在地)	電話番号
長崎県知事 許可(般-26) 第10222号	㈱おうえ工業	山崎 愛	H26.9.28	H31.9.27	一般	○	○			○	○					○		○																〒858-0903 長崎佐世保市上本 山町1番地357	0956-42- 8611

廃棄物処理業：許可一覧

業種	許可番号	名称	代表者	許可年月日	許可期限	処理方式	処理対象物																			住所(所在地)	電話番号	施設所在地(駐機場)	備考							
							廃石 等	燃 殻	汚 泥	廃 油	廃 酸	廃 ア	廃 フ	紙 く	木 く	繊 維	動 残	動 固	ゴ ム	金 属	ガラ	鉱 さ	が れ き	動 心	動 死					ば い	1 3 号	ご み	粗 大 ご み			
産業廃棄物処 理業	08021078280	㈱おうえ工業	山崎 愛	H25.11.14	H30.11.13	破碎																											〒858-0903 長崎佐世保市上本 山町1番地357	0956-42- 8611	〒859-6317 長崎県佐世保市吉 井町高峰17番4	☆：廃石膏 ボードに限る
	//	//	//	//	//	破碎						○	○	○	○			○	○	☆												//	//	//	☆：廃石膏ボ ード及びコンク リートくずを除く。	
産業廃棄物 収集運搬業	08011078280	//	//	H23.7.11	H28.7.10			○	○	○		●	●	●	●	○		●	●	●	○	●											//	//		●積替保管を 行う
	04200078280	//	//	H23.9.18	H28.9.17			○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○									//	//				
	04106078280	//	//	H26.4.14	H31.4.13			○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○									//	//				
	04000078280	//	//	H24.4.17	H29.4.16			○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○			○					//	//					
	04156078280	//	//	H23.12.4	H28.12.3		○																							//	//					
一般廃棄物 収集運搬業	04000078280	//	//	H24.4.17	H29.4.16		○																						//	//						
	佐世保指令第26号第42号	//	//	H26.2.16	H28.2.15																														●積替保管を行 う(家電5品目・資 源物含む)	
	松浦指令第26号市民第532号	//	//	H26.4.1	H28.3.31																										//	//				
	810100022	//	//	H26.4.11	H28.4.10																									//	//					

運搬車両・建設機械の種類と台数

車両形式	台数	建設機械	台数
10tアームロール	1	コマツPC228	1
8tアームロール	2	コマツPC128	1
5tユニック	1	コマツPC120	1
4tアームロール	4	コマツPC78	3
4tユニック	2	コマツPC50	1
4tダンプ	1	コマツPC40	1
3tアームロール	1	コマツPC30	2
3tユニック	1	コマツPC18	1
2tアームロール	3	コベルコSK30	1
2tユニック	1	FX15	1
2tダンプ	4	コベルコ007	1
1.5tトラック	1		
軽トラック	3	フォークリフト	4
軽ダンプ	3		
乗用車	5		
軽乗用車	1		
軽箱バン	3		
合計	37	合計	18

中間処理施設

1. 破碎施設

名称	廃石膏ボードの破碎施設
設置場所	長崎県佐世保市吉井町高峰17番4
設置年月日	平成20年8月20日
処理能力	4.8 t /日(8時間) ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず(廃石膏ボードに限る)

2. 破碎施設

名称	廃プラスチック類等の破碎施設
設置場所	長崎県佐世保市吉井町高峰17番4
設置年月日	平成20年12月8日
処理能力	1.64 t /日(8時間) 廃プラスチック類 1.03 t /日(8時間) 紙くず 1.56 t /日(8時間) 木くず 1.01 t /日(8時間) 繊維くず 1.87 t /日(8時間) ゴムくず 1.09 t /日(8時間) 金属くず 2.184 t /日(8時間) ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボード及びコンクリートくずを除く)

積替え保管の面積と保管上限

1. 所在地 佐世保市小野町1641番・1642番2・1665番

産業廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
廃プラスチック類	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
紙くず	4.01m ²	3.37m ³	容器保管
木くず	6.69m ²	12.04m ³	容器保管
繊維くず	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
ゴムくず	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
金属くず	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
がれき類	6.53m ²	7.64m ³	容器保管
上記のうち石綿含有産業廃棄物を含む			

2. 所在地 佐世保市吉井町高峰17番4

産業廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
廃プラスチック類	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
紙くず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
木くず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
繊維くず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
ゴムくず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
金属くず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
がれき類	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
上記のうち石綿含有産業廃棄物を含む			

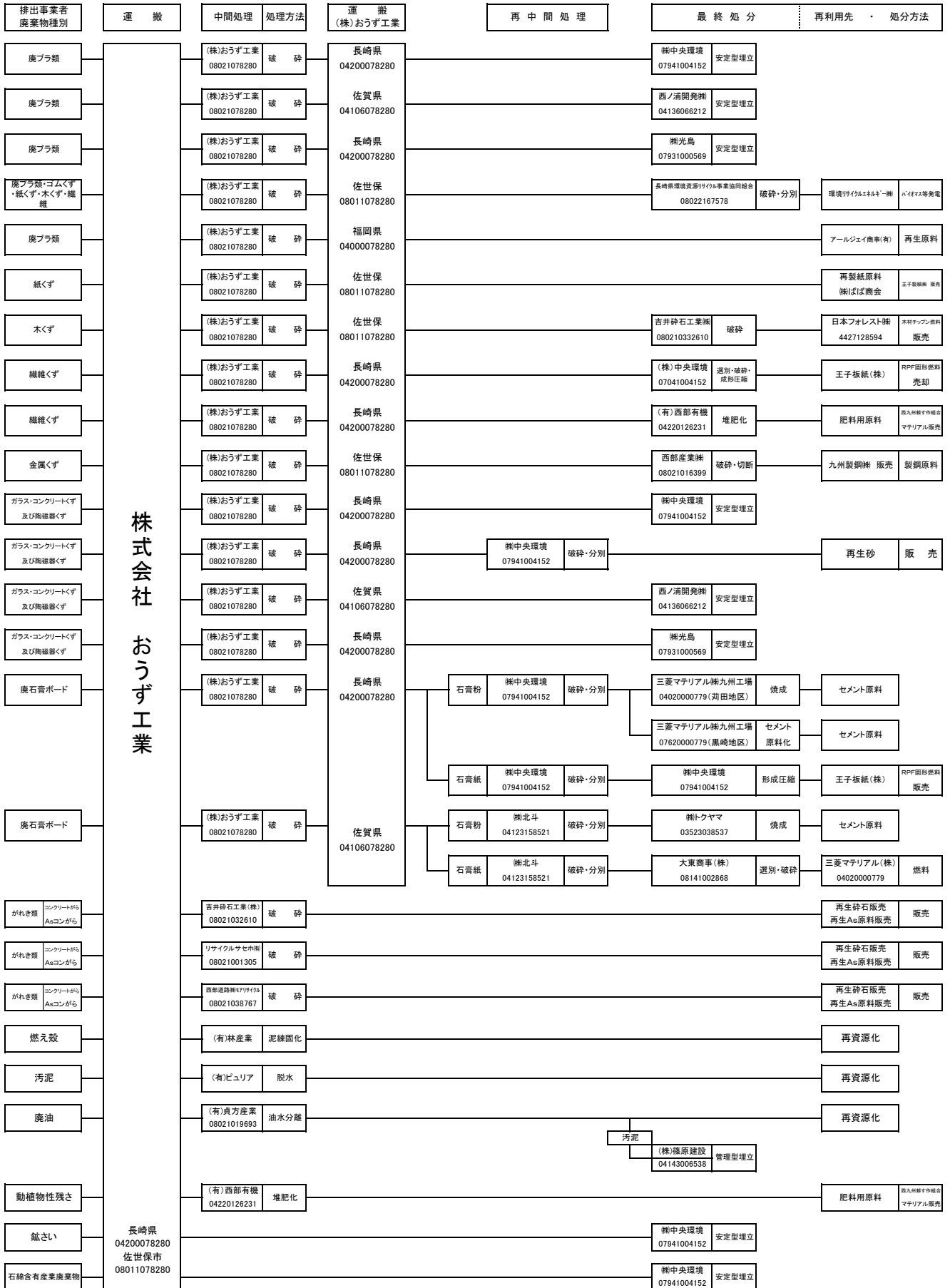
3. 所在地 佐世保市小野町1641番・1642番5

一般廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
ごみ(可燃性、不燃性)	13.06m ²	15.28m ³	屋外(容器)保管
粗大ごみ(可燃性、不燃性)	13.36m ²	24.06m ³	屋外(容器)保管
資源物(かん類、びん類、 ^ハ ットホト古紙類、古布類)	6.53m ²	7.64m ³	屋外(容器)保管
家電5品目	6.53m ²	7.64m ³	屋外(容器)保管

4. 所在地 佐世保市吉井町高峰17番4

一般廃棄物の種類	面積	保管上限	積上上限高
ごみ(可燃性、不燃性)	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
粗大ごみ(可燃性、不燃性)	2.00m ²	4.00m ³	屋内保管
資源物(かん類、びん類、 ^ハ ットホト古紙類、古布類)	2.00m ²	2.00m ³	屋内保管
家電5品目	2.00m ²	2.00m ³	屋内保管

産業廃棄物 フロー図



2.環境への負荷の状況

1) 当社における過去3年間の環境負荷は、次のとおりである。

※年度は6月から翌年5月とする。

項目	部門	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度
購入電力量	建設部	kWh	2772.5	2854.25	3020.25
	廃棄物処理部	kWh	10133.5	13935.75	13374.75
	事務部	kWh	-	-	-
	合計	kWh	12906	16790	16395
	売上高当たり（百万円）	kWh	119.50	126.24	151.81
従業員一人当たり（人）	kWh	430.20	559.67	443.11	
化石燃料使用量	建設部	ℓ	13058.15	8823.77	10855.87
	廃棄物処理部	ℓ	47995.69	64615.38	82109.23
	事務部	ℓ	6790.10	6786.00	10129.33
	合計	ℓ	67843.94	80225.15	103094.43
	売上高当たり（百万円）	ℓ	300.19	369.70	458.20
従業員一人当たり（人）	ℓ	2261.46	2674.17	2786.34	
最終処分量	一般廃棄物	t	7.7	20.66	42.96
	産業廃棄物	t	16.4	27	182.4
	受託した産業廃棄物	t	3811.01	4837.49	7640.71
	合計	t	3835.11	4885.15	7866.07
	売上高当たり（百万円）	t	16.97	22.51	34.96
従業員一人当たり（人）	t	127.84	162.84	212.60	
再資源化率	一般廃棄物	%	45.49%	15.91%	5.29%
	産業廃棄物	%	71.43%	67.15%	45.47%
	受託した産業廃棄物	%	49.72%	45.76%	70.43%
	合計	%	166.64%	128.82%	121.19%
	売上高当たり（百万円）	%	0.74%	0.59%	0.54%
従業員一人当たり（人）	%	5.55%	4.29%	3.28%	
水使用量	合計	m ³	56	68	116
	売上高当たり（百万円）	m ³	0.25	0.31	0.52
	従業員一人当たり（人）	m ³	1.87	2.27	3.14

2) 当社における二酸化炭素排出量は次のとおりである。

項目	部門	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度
購入電力量	建設部	kg-CO ₂	1455.56	1746.80	1851.41
	廃棄物処理部	kg-CO ₂	5320.09	8528.68	8198.72
	事務部	kg-CO ₂	-	-	-
	合計	kg-CO ₂	6775.65	10275.48	10050.14
化石燃料使用量	建設部	kg-CO ₂	33069.12	22088.68	27533.41
	廃棄物処理部	kg-CO ₂	124358.25	167162.80	213024.72
	事務部	kg-CO ₂	15794.75	15840.94	23569.52
	合計	kg-CO ₂	173222.11	205092.43	264127.65

※電力の二酸化炭素排出係数は九州電力のH25年度の0.613kg-CO₂/kWhを用いる。

3.環境への取組状況

＜環境保全の取組チェック結果＞

環境省発行の「環境活動評価プログラム」の環境保全の取組の自己チェックに準じて環境への取り組みについて自己チェックした結果は次のとおりである。

実施年月日 平成27年1月9日

施 策	評価点	満点	実施率 %
1. 事業活動へのインプットに関する項目			
1) 省エネルギー	122	172	71%
2) 省資源	30	40	75%
3) 水の効率的利用及び日常的な節水	24	30	80%
小 計	176	242	73%
2. 事業活動からのアウトプットに関する項目			
1) 温室効果ガスの排出抑制、大気汚染等の防止	36	40	90%
2) 事業所等における一般廃棄物及び産業廃棄物(建設副産物等)の排出抑制、リサイクル、適正処理	84	84	100%
3) 排水処理、水質汚濁等の防止	0	0	0%
4) その他生活環境に係る保全の取組	30	30	100%
小 計	150	154	97%
3.製品およびサービスに関する項目			
1) グリーン購入(環境に配慮した物品等の購入、使用等)	28	34	82%
2) 受託した産業排気物の収集運搬・処分における環境配慮	89	104	86%
3) 施工・販売・提供する製品代予備サービスにおける環境配慮	33	38	87%
小 計	150	176	85%
4.その他			
1) 生物多様性の保全と持続可能な利用のための取組	0	0	0%
2) 環境コミュニケーションおよび社会貢献	12	14	86%
3) 施主・事業主における建築物の増改築、解体等にあたっての環境配慮	4	4	100%
小 計	16	18	89%
合 計	492	590	83%

★表の見方

自社に関する環境保全に関する個々の施策ごとに、おおむね実施している場合は2点、一部実施している場合は1点、未実施の場合は0点として、各施策ごとに集計し、環境保全に関する施策の実施度合いを示した。

また、各取組チェック項目の効果に応じ、3点から1てんの重み付を行った。自社に関する施策をすべて、おおむね実施している場合は施策実施度合いが100%となる。

4.環境目標

当社は環境目標を次のように定める。(平成26年度～平成28年度)

1) 省エネルギー活動

平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減目標に掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後 3%削減目標値 4.04 kWh	平成26年度 ▲1%	平成27年度 ▲1%	平成28年度 ▲1%
電力消費量						
建設部	kWh	27.11	26.87	27.03	26.95	26.87
廃棄物処理部	kWh	107.29	103.49	106.02	104.76	103.49
事務部	kWh	-	-	-	-	-
合計	kWh	134.40	130.36	133.05	131.71	130.36
二酸化炭素排出量	kg-CO2	82.38	79.91	81.55	80.73	79.91

※電力の二酸化炭素排出係数は九州電力のH25年度の0.613kg-CO2/kWhを用いる。

2) エコドライブ活動

平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減目標に掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後 3%削減目標値 21.95 ℓ	平成26年度 ▲1%	平成27年度 ▲1%	平成28年度 ▲1%
燃料消費量						
建設部	ℓ	102.63	101.91	102.39	102.14	101.91
廃棄物処理部	ℓ	557.94	537.07	550.98	544.04	537.07
事務部	ℓ	70.97	70.61	70.85	70.73	70.61
合計	ℓ	731.54	709.59	724.22	716.91	709.59
二酸化炭素排出量	kg-CO2	1870.18	1814.63	1851.48	1832.96	1814.63

3) 廃棄物の削減及び再資源化

平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で最終処分量を3%削減目標に掲げ、再資源化率は3%向上を掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後目標値 0.03 t削減 3.00% %増加	平成26年度 処分量▲1% 再資源化率+1%	平成27年度 処分量▲1% 再資源化率+1%	平成28年度 処分量▲1% 再資源化率+1%
最終処分量	t	47.58	47.55	47.57	47.56	47.55
再資源化率	%	138.88%	141.88%	139.88%	140.88%	141.88%

4) 節水活動

平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減目標に掲げる。

項目	単位	基準年平均 / 100万円	3年後 3%削減目標値 0.03 m ³	平成26年度 ▲1%	平成27年度 ▲1%	平成28年度 ▲1%
上水・地下水使用料	m ³	0.17	0.14	0.16	0.15	0.14

5) グリーン購入

エコマーク事務用品費の購入割合を50%以上とする。

項目	単位	基準年平均	3年後目標 50%以上	平成26年度 50%以上	平成27年度 50%以上	平成28年度 50%以上
グリーン購入	%	46%	50%	50%	50%	50%

5.環境活動計画の内容

1) 環境目標の責任者及び担当者

取組項目		目標	担当者	責任者
電力消費量の削減	建設部	平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減	山崎 剛	環境管理責任者 山崎 鈴雄
	廃棄物処理部		小田原 宏之	
	事務部		小田原 みどり	
エコドライブ活動	建設部	平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減	山崎 剛	
	廃棄物処理部		小田原 宏之	
	事務部		小田原 みどり	
廃棄物の削減		平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で最終処分量を3%削減	小田原 宏之	
再資源化率の向上		平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で再資源化率は3%向上	小田原 宏之	
節水活動		平成23・24・25年度の平均を基準として、売上高100万円当たりの数値を3年間で3%削減	小田原 みどり	
グリーン購入		エコマーク事務用品費の購入割合を事務用品費の30%以上とする。	小田原 みどり	

2) 取組の内容

取組項目	取組内容
電力消費量の削減	① 不必要な照明消灯 ② 未使用時のパソコン等電子機器電源オフ・省エネモード設定の徹底 ③ 室内空調温度設定の徹底(夏季26度～28度、冬季20度以下) ④ グリーンカーテン、ブラインドの角度、通風等自然エネルギーの活用 ⑤ 電化製品・照明機器等の省エネルギー化推進
エコドライブ活動	① 効率的な運行ルートの設定 ② 社用車の効率的な運転の推進 ③ アイドリングストップの励行 ④ 定期的な車両整備の励行 ⑤ 冷暖房の温度管理の徹底
廃棄物の削減・再資源化活動	① 解体現場における分別解体の徹底 ② 再資源化率を向上し、廃棄物の最終処分量を減らす ③ ごみの分別徹底 ④ 紙使用量の削減 ⑤ 資源ごみを見逃さない
節水活動	① 水量を調節し使いすぎないようにする ② 水を流しっぱなしにしない ③ 水切れの良い洗剤を使用する
グリーン購入	① 事務用品は、エコマーク事務用品、グリーン購入法的号商品を可能な限り購入する。

6.目標達成状況(実績)

※年間目標を月割りにて評価
 ※達成済の所は網掛け有

1) 省エネルギー活動

項目	単位	平成26年度 10月			平成26年度 11月			平成26年度 12月		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
電力消費量		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
建設部	kWh	27.03	14.32	52.98%	27.03	18.13	67.07%	27.03	20.55	76.03%
廃棄物処理部	kWh	106.02	56.47	53.26%	106.02	52.75	49.75%	106.02	61.82	58.31%
事務部	kWh									
合計	kWh	133.05	70.79	53.21%	133.05	70.88	53.27%	133.05	82.37	61.91%
二酸化炭素排出量		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
建設部	kg-CO2	16.44	8.78	53.38%	16.44	11.11	67.59%	16.44	12.60	76.61%
廃棄物処理部	kg-CO2	65.11	34.62	53.16%	65.11	32.34	49.66%	65.11	37.90	58.20%
事務部	kg-CO2									
合計	kg-CO2	81.55	43.39	53.21%	81.55	43.45	53.28%	81.55	50.49	61.92%

2) エコドライブ活動

項目	単位	平成26年度 10月			平成26年度 11月			平成26年度 12月		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
燃料消費量		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
建設部	ℓ	102.39	93.12	90.95%	102.39	110.27	107.70%	102.39	145.50	142.10%
廃棄物処理部	ℓ	550.98	443.85	80.56%	550.98	365.16	66.27%	550.98	608.18	110.38%
事務部	ℓ	70.85	29.19	41.20%	70.85	29.74	41.98%	70.85	35.94	50.73%
合計	ℓ	724.22	566.16	78.18%	724.22	505.17	69.75%	724.22	789.62	109.03%
二酸化炭素排出量		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
建設部	kg-CO2	256.63	235.84	91.90%	256.63	278.16	108.39%	256.63	369.18	143.86%
廃棄物処理部	kg-CO2	1431.22	1147.42	80.17%	1431.22	949.78	66.36%	1431.22	1570.04	109.70%
事務部	kg-CO2	163.63	67.80	41.44%	163.63	69.11	42.24%	163.63	83.51	51.04%
合計	kg-CO2	1851.48	1451.06	78.37%	1851.48	1297.05	70.05%	1851.48	2022.73	109.25%

3) 廃棄物の削減及び再資源化

項目	単位	平成26年度 10月			平成26年度 11月			平成26年度 12月		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
最終処分量	t	47.57	20.46	43.01%	47.57	20.14	42.34%	47.57	27.94	58.73%
再資源化率	%	139.88%	130.13%	93.03%	139.88%	130.28%	93.14%	139.88%	156.65%	111.99%

4) 節水活動

項目	単位	平成26年度 10月			平成26年度 11月			平成26年度 12月		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
上水・地下水使用料	m ³	0.16	1.00	625.00%	0.16	0.16	100.00%	0.16	0.47	293.75%

5) グリーン購入

項目	単位	平成26年度 10月			平成26年度 11月			平成26年度 12月		
		目標	実績	評価	目標	実績	評価	目標	実績	評価
		100%		達成率	100%		達成率	100%		達成率
グリーン購入	%	50%	48%	96.88%	50%	70%	140.50%	50%	95%	189.68%

7.受託した産業廃棄物の処理量

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 (t)				
			10月	11月	12月		
収集運搬	廃油		0.18	0.00	0.00		
	汚泥		0.00	8.55	0.00		
	廃プラスチック類		120.96	135.21	150.14		
	紙くず		37.62	42.93	44.34		
	木くず		102.30	79.56	112.03		
	繊維くず		7.26	1.73	1.35		
	ゴムくず		0.00	0.00	0.00		
	金属くず		124.64	78.65	118.19		
	ガラス・珪石・陶磁器くず		112.23	105.77	116.35		
	石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.00	0.00	1.80		
	コンクリートがら		12.00	37.00	16.00		
	アスコンがら		0.00	4.00	6.00		
	廃石膏ボード		7.67	9.18	22.20		
収集運搬量合計			524.86	502.58	588.40		
(ii) 中間処理	廃プラスチック類	破碎	123.29	139.09	165.57		
	紙くず	破碎	34.65	39.63	48.87		
	木くず	破碎	139.98	92.15	110.22		
	繊維くず	破碎	7.26	0.77	2.31		
	ゴムくず	破碎	0.00	0.00	0.00		
	金属くず	破碎	122.83	62.15	124.63		
	ガラス・珪石・陶磁器くず	破碎	127.05	104.73	129.08		
	廃石膏ボード	破碎	9.72	7.83	22.25		
	うち 再資源化等	廃プラスチック類	破碎	122.97	127.43	154.92	
		紙くず	破碎	34.65	39.63	48.87	
		木くず	破碎	139.98	92.15	110.22	
		繊維くず	破碎	7.26	0.77	2.31	
		金属くず	破碎	122.83	62.15	124.63	
		廃石膏ボード	破碎	9.72	7.83	22.25	
		再資源化等量小計			437.41	329.96	463.20
	中間処理合計			564.78	446.35	602.93	
	(iii) 最終処分						
最終処分量合計			0.00	0.00	0.00		
(iv) 中間処理後の産業廃棄物	最終処分	廃プラスチック類	安定型埋立	0.32	11.66	10.65	
		ゴムくず	安定型埋立	0.00	0.00	0.00	
		ガラス・珪石・陶磁器くず	安定型埋立	127.05	104.73	129.08	
	再資源化等	廃プラスチック類	再度中間処理(組合)	122.97	127.43	154.92	
		紙くず	再生紙原料(売却)	33.90	39.63	48.87	
		紙くず	再度中間処理(組合)	0.75	0.00	0.00	
		木くず	再度中間処理	139.98	92.15	110.22	
		木くず	再度中間処理(組合)	0.00	0.00	0.00	
		繊維くず	成形圧縮	0.00	0.00	0.01	
		繊維くず	再度中間処理(組合)	7.26	0.77	2.30	
		金属くず	再生原料(売却)	122.83	62.15	124.63	
		廃石膏ボード	再度中間処理	9.72	7.83	22.25	
		再資源化等量小計			437.41	329.96	463.20
		中間処理後処分量合計			564.78	446.35	602.93

8.環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

《省エネルギー活動》

平成26年10月より平成26年12月の実績は、約3割減少し、大きく削減することができた。1年を通じ目標値を掲げ各人が意識付けできるように教育することで、達成できるよう今後も取り組んでいきたい。目標値を視覚的に共有できるようにグラフ化する。

《エコドライブ活動》

建設部で燃料消費がかさんだか、現場が遠方であったことや重機使用の現場が多かったことが原因と考えられる。重機の必要性や使用方法を再確認し、一年を通じて目標が達成できるよう取り組んでいきたい。また、目標値のグラフ化などで作業員に理解しやすい形で、教育をしていく。

《廃棄物削減・再資源化率向上》

再資源化に課題が残るが、なぜ再資源化が困難であったか再考し、作業員にもグラフ化などで理解しやすいよう周知の工夫を行い、一年を通じて目標達成できるよう取り組んでいきたい。

《節水》

現場において、佐世保市水道局と直接契約で使用する現場が多く、この3か月では目標の達成に至らなかった。水道を使用する現場しない現場での水道使用量の設定など、作業員事務員共に確認が取れるよう工夫をしていき、1年を通じて達成ができるよう努めていきたい。

《グリーン購入》

ばらつきはあるものの、グリーン購入の意識付けの成果が表れていると思う。今後も意識していきたい。

9.環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

社内で関連法規をチェックした結果、問題点はありませんでした。尚、建設業法の改定により、解体工事業が新設された。移行期間の3年は業変更に必要はないが、解体工事業の認定資格等が発表されたのち速やかに業の取得を行うこととする。環境関連法規への違反は過去3年間無く、訴訟等についてもありませんでした。利害関係者からの苦情、指摘もありませんでした。

平成27年1月14日
環境管理責任者
山崎 鈴雄

10.代表者による全体評価と見直し結果

エコ活動への取り組みは、従来より行っていることなので著しい改善はないと考えていたが、再度意識して活動を行うことにより目標値を下回る改善を見ることができた。今後は意識付けを数値化し実感することでさらなるエコ活動の取組を行っていきたい。

平成27年1月14日
株式会社 おうず工業
代表取締役 山崎 愛

11.情報公開

当社の廃棄物処理に関する情報は、産廃ネット情報開示システム
<http://www2.sannpainet.or.jp> で公開している。
環境レポートは、当社、事務所並びに作業所にて閲覧可能である。